

令和7年1月7日

山県市

報道関係者各位

戦争について考える 「平和学習」展 開催

令和7年1月13日（月）～2月4日（火） 歴史民俗資料館

山県市（市長 林 宏優 以下 当市）は、「平和学習展」を開催します。

1945（昭和20）年8月15日、昭和天皇の「終戦の詔書」が発せられて以来、日本は80年近く平和を維持してきました。平和への努力の積み重ねの根底には、15年にわたった昭和の時代の戦争の記憶があります。

今回、戦争の経過や被害・戦時下の暮らしや子どもたちへの影響など、当時の資料や写真を展示して振り返ります。また、現在も世界で続く戦争の一端を知るために、ウクライナの子どもたちが描いた絵画も併せて展示します。平和な社会を築く上で何が必要かを考えるきっかけとします。

名 称	「平和学習」展
場 所	山県市歴史民俗資料館（山県市図書館内） 住所：岐阜県山県市大門850-65
期 間	令和7年1月13日（月）～2月4日（火） 9時～16時45分（最終入館は16時30分） 休館日：1月14日（火）・20日（月）・27日（月）・2月3日（月）
主な展示物	「空襲と原爆」 ・原爆模擬爆弾（パンプキン）実物パネル ・岐阜市内等空襲被害のパネル 「戦時下のくらし」 ・金属製日用品の木製代用品実物等 ・岐阜市・山県市の戦時下生活風景等写真 「戦争と子ども」 ・教科書 ・絵本 ・文房具 ・木製おもちゃ等 「ウクライナの子供たちが描いた絵画」 ・数十点

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市歴史民俗資料館（山県市図書館内）館長 岡山敏明

Tel：0581-36-3339 Fax：0581-36-2064

Mail：library@city.gifu-yamagata.lg.jp